

「ぎょさい」二十九年度加入実績見込み
最高額更新一千四百三十六億円に

平成二十九年度は、加入計画を一千四百十億円と設定し、漁協・系統団体・行政の協力のもと推進を行ってきました。年度末では一千四百三十六億円の加入実績見込であり、加入計画を二十六億円上回る見込みです。また、前年度実績に対しても四十二億円ほど上回る見込みとなっています。

漁業種類別に前年度と比べると、2号漁業の漁船漁業で、小型合併、さんま棒受網、いか釣り等の新規加入や、ほたて貝桁網等で契約割合の引上げが図られたこと等により、三十四億六千万円増加、定置漁業では、さけ大型定置（秋）の補償水準（共済限度額）が下降したこと等により一億六千万円減少、特定養殖共済では、ほたて貝等で新規加入や契約割合の引上げが図られたことに加え、補償水準が上昇したこと等により増加する見込みです。また、漁業施設共済は、昨年四月に導入された掛金割引制度を活用し、全道で「さけ定置漁具」の普及推進活動に取り組み、新規加入には至りませんでした。契約割合の引上げ等により僅かに増加する見込みです。

ぎょさい・積立ぷらすに対する漁業者のご理解はもとより、加入推進に携わった漁協関係者皆様のご協力に感謝申し上げます。

平成29年度 ぎょさい加入実績状況

(金額単位:億円)

区 分		項 目	本年度	1月末	2・3月中	本年度	B/A	前年度	
			計画 A	実 績	加入見込	加入見込B	(%)	実 績	
漁業共済	漁獲共済	1号漁業	91.0	81.5	0.0	81.5	89	82.2	
		2号漁業	漁船漁業	721.0	261.4	493.8	755.2	104	720.6
			定置漁業	417.0	411.1	10.0	421.1	100	422.7
		小 計	1,138.0	672.5	503.8	1,176.3	103	1,143.3	
	計	1,229.0	754.0	503.8	1,257.8	102	1,225.5		
	共 済	特定養殖共済	115.0	111.6	11.5	123.1	107	114.1	
		漁業施設共済	61.0	49.4	—	49.4	80	49.2	
		合 計	1,405.0	915.0	515.3	1,430.3	101	1,388.8	
	地域共済(休漁補償)		5.0	5.7	—	5.7	114	5.0	
	総 合 計		1,410.0	920.7	515.3	1,436.0	101	1,393.8	
加 入 件 数		7,683	6,245	1,121	7,366	95	7,419		

漁業施設共済の養殖施設に係る件数は幹縄1本当り1件、集団加入の件数は1集団1件

平成29年度 ぎよさい支払実績状況

(金額単位:百万円)

区分		項目	1月月末 支払額	2・3月中 支払見込	本年度 支払見込	前年度 支払額	
漁獲	1号漁業	1号漁業	284	322	606	500	
		2号漁業	ほたて貝桁網	731	808	1,539	239
			小型合併	377	41	418	241
			さんま棒受網	23	208	231	315
			上記以外の漁船	328	6	334	151
	漁船計	1,459	1,063	2,522	946		
	3号漁業	定置	さけ大型定置(秋)	2,363	25	2,388	1,515
		小型定置	262	108	370	269	
		上記以外の定置	15	5	20	52	
		定置計	2,640	138	2,778	1,836	
	小計		4,099	1,201	5,300	2,782	
	計		4,383	1,523	5,906	3,282	
	特定養殖共済	ほたて貝等	592	—	592	34	
		こんぶ	15	1	16	78	
上記以外の養殖		4	—	4	12		
計		611	1	612	124		
漁業施設共済		130	17	147	187		
合計		5,124	1,541	6,665	3,593		
地域共済(休漁補償)		19	—	19	—		
総合計		5,143	1,541	6,684	3,593		
支払件数		1,440	159	1,599	1,318		

共済金の支払実績は、六十六億八千四百万円となる見込みです。前年度と比べますと、漁船漁業で、ほたて貝桁網等で十五億七千六百万円、定置漁業では、秋さけ定置等で九億四千二百万円、特定養殖共済では、ほたて貝等で四億八千八百万円夫々増加し、漁業施設共済では四千万円減少したことから、合計で三十億九千一百万円増加する見込みです。

二十九年 度 共 済 金 支 払 見 込 み

平成29年度 積立ぶらす引受・払戻の実績状況

1. 引受実績表

(金額単位:百万円)

区分	1月末実績		2・3月中実績見込		本年度実績見込		前年度実績	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
漁獲	1,995	3,066	834	1,243	2,829	4,309	2,802	4,264
特定養殖	1,074	483	249	61	1,323	544	1,329	505
合計	3,069	3,549	1,083	1,304	4,152	4,853	4,131	4,769

金額は、漁業者積立申込金額である。

2. 払戻実績表

(金額単位:百万円)

区分	1月末実績		2・3月中実績見込		本年度実績見込		前年度実績	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
漁獲	1,236	5,116	235	1,602	1,471	6,718	1,529	6,427
特定養殖	419	1,020	3	4	422	1,024	323	202
合計	1,655	6,136	238	1,606	1,893	7,742	1,852	6,629

金額は、払戻補てん金(漁業者1:国3)の合計である。

引受実績は四千一百五十二件、漁業者積立申込金額で四十八億五千三百万円、前年度と比べますと二十一件、金額では八千四百万円増加する見込みです。払戻実績では一千八百九十三件、七十七億四千二百万円、前年度と比べますと四十一件、金額では十一億一千三百万円増加する見込みです。

積立ぶらすの引受・払戻見込みについて

平成三十年度の加入計画は、今月、全道で開催されます地区漁協組合長会議で詳細に説明する予定ですが、共済金額の加入目標額を一千四百七十五億円と定め、平成二十九年に引き続き、「二十トン未満漁船漁業等の加入拡大」、「未利用地域における主要漁業・養殖業の加入推進」、「ぎよさいと積立ぶらすのセット加入推進」、「漁業施設共済(さけ定置漁具)の加入拡大」の四点を重点推進事項とし、二年目を迎える「ぎよさい普及推進全国運動」ぎよさいで安心・ぶらすで万全」に連動し、「ホームページによる事業内容の情報発信等に取り組みと共に、漁協・系統・行政と連携し、諸課題を検証しながら推進活動を展開することにより、漁業経営の安定を担う「ぎよさい・積立ぶらす」の一層の浸透・定着を目指すこととしております。

三十年 度 の 加 入 推 進 に つ い て

平成二十九年 第二回

「ぎよさい・積立ぶらす」北海道推進協議会

利用率はぎよさい81%、積立ぶらす74%

「ぎよさい・積立ぶらす」の普遍的な加入実現のため、道庁及び在札系統団体の漁連・信漁連・基金協会道支所・共水連道事務所・共済組合で構成する「ぎよさい・積立ぶらす」北海道推進協議会の本年度第二回会議が三月十四日に開催されました。

会議では、座長の斉藤讓二道水産林務部水産経営課長の挨拶の後、平成二十九年度マーケットに対する補償水準（共済限度額）ベースの実績見込、平成三十年度加入目標等について事務局より報告がなされました。

三月末実績見込では、漁業共済（漁獲・特定養殖共済のみ）の加入実績（共済限度額）はマーケット金額の二千二百四十二億円（平成二十九年修正）に対し、一千八百十五億円（平成二十九年四月～三十年三月）で、前年度に比べ三十七億円増加し、利用率も八〇・九%と一・七ポイント増加となる見込みです。増加した要因は漁船漁業や特定養殖共済での新規加入によるものです。

積立ぶらす（漁業者最大積立額×4）

「ぎよさい・積立ぶらす」北海道推進協議会
出席者名簿

氏名	役職名	所属
二 藤 藤 齋	水産経営課長	北海道水産林務部
敏 靖 間 本	代表理事常務	北海道漁業協同組合連合会
則 康 河 三	代表理事常務	北海道信用漁業協同組合連合会
治 英 地 菊	運営副委員長	基金協会北海道支所
哉 克 田 吉	所長代理	共水連北海道事務所
要 津 田	専務理事	北海道漁業共済組合

の加入実績は、同じくマーケット金額の二百六十二億円に対し一百九十六億円で、前年度に比べ金額で四億円増加し、利用率も七四・五%と一・五ポイント増加となる見込みです。



平成30年3月末実績見込み(漁業共済・積立ぶらす)

(1) 漁業共済: 共済限度額

(金額単位: 百万円)

漁種	マーケット	H29.04-H30.03	H30.03末 利用率	H28.04-H29.03	H29.03末 利用率	実績 増減	利用率 増減	
1号		12,321	9,522	77.2%	9,953	80.7%	-431	-3.5%
2号	漁船	123,002	95,415	77.5%	92,533	75.2%	2,882	2.3%
	定置	51,833	48,260	93.1%	48,567	93.6%	-307	-0.5%
漁獲計		187,156	153,197	81.8%	151,053	80.7%	2,144	1.1%
特定		37,093	28,300	76.2%	26,734	72.0%	1,566	4.2%
合計		224,249	181,497	80.9%	177,787	79.2%	3,710	1.7%

(2) 積立ぶらす: 漁業者最大積立額×4

漁種	マーケット	H29.04-H30.03	H30.03末 利用率	H28.04-H29.03	H29.03末 利用率	実績 増減	利用率 増減	
1号		2,052	1,434	69.8%	1,480	72.1%	-46	-2.3%
2号	漁船	10,593	7,626	71.9%	7,370	69.5%	256	2.4%
	定置	8,952	8,300	92.7%	8,301	92.7%	-1	0.0%
漁獲計		21,597	17,360	80.3%	17,151	79.4%	209	0.9%
特定		4,635	2,196	47.3%	2,005	43.2%	191	4.1%
合計		26,232	19,556	74.5%	19,156	73.0%	400	1.5%

平成30年度 加入目標

(1) ぎょさい(漁獲+特定養殖)

項目	29年度 加入目標	29年度 加入実績見込	30年度 加入目標
マーケット(A)	2,194 億円	2,194 億円	2,242 億円
目標値・加入実績(B)	1,808 億円	1,815 億円	1,881 億円
未加入(A)-(B)	386 億円	379 億円	361 億円
加入率(B)/(A)	82%	83%	84%

(加入実績: 共済限度額)

(2) 積立ぶらす

項目	29年度 加入目標	29年度 加入実績見込	30年度 加入目標
マーケット(A)	258 億円	258 億円	262 億円
目標値・加入実績(B)	192 億円	194 億円	198 億円
未加入(A)-(B)	66 億円	64 億円	64 億円
加入率(B)/(A)	74%	75%	76%

(加入実績: 漁業者+国)

(3) ぎょさい(定置漁具)

項目	29年度 加入目標	29年度 加入実績見込	30年度 加入目標
マーケット(A)	358 億円	358 億円	358 億円
目標値・加入実績(B)	103 億円	76 億円	104 億円
未加入(A)-(B)	255 億円	282 億円	254 億円
加入率(B)/(A)	29%	21%	29%

※定置漁具のマーケット数値は網地参考値

(4) 上記(1)の主な未加入漁種について

未加入漁業種類	29年度 マーケット	29年度 加入実績見込	未加入	加入率
小型合併	352 億円	164 億円	188 億円	47%
その他の漁船漁業	30 億円	10 億円	20 億円	33%
小型定置	57 億円	26 億円	31 億円	46%
ほたて貝等	288 億円	227 億円	61 億円	79%

平成三十年度推進協議会の加入目標

漁獲・特定養殖共済の共済限度額の加入目標は、二十九年見直し修正したマーケット金額の二千二百四十二億円に対し、一千八百八十一億円とし、目標利用率を八四％に、また、積立ぶらすの加入目標は、マーケット金額の二百六十二億円

に対し、百九十八億円(漁業者+国)とし、目標利用率を七六％と定めることが承認され、主な未加入漁種の加入に向け、協議会委員夫々の立場で、漁獲・特定養殖共済及び積立ぶらすの利用率の拡大に向け、引き続き協議して行くこととなりました。

また、さけ定置漁具についても割引制度の周知と加入推進に引き続き取り組む必要があり、加入目標を共済価額で一〇四億円とすることとし、マーケット金額の三百五十八億円に対し、目標利用率を二九％(前年度二九％)と定めることが承認されました。